

大学院看護学研究科 博士後期課程		授業 科目	生命倫理学特論 Bioethics			担当 教員	極 則章(非常勤)
開講年次	1年次後期	単位数	2単位	科目 分類	共通基盤科目	授業形態	講 義
選択必修	必 修	時間数	30時間			使用教室	
授業の目的及びねらい		生命倫理の諸問題に対する様々なアプローチ法について学び(目的)、自分なりの考え方を持つこと(ねらい)。					
授業のキーワード		倫理学の理論 生命倫理に対するアプローチ法					
講義回数	授 業 内 容 及 び 計 画						
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第10回 第11回 第12回 第13回 第14回	功利主義1 功利主義2 カント主義1 カント主義2 徳倫理学1 徳倫理学2 権利論1 権利論2 共同体主義1 共同体主義2 ケアの倫理学1 ケアの倫理学2 決疑論 原則主義						
テキスト	とくに指定せず、プリントを使用する。						
参考文献	Tom L. Beauchamp and James F. Childress, <i>Principles of Biomedical Ethics</i> , 6th edition, Oxford University Press, 2008.						
成績評価の方法	各回の課題の達成度50%、試験50%として総合的に評価する。						
教員から学生へのメッセージ	生命倫理の諸問題については様々な考え方がありますが、その背後にあるアプローチ法の基本を是非とも学んでおいて欲しいと思います。						